



議会だより

平成18年8月30日発行（第2号）



飛雪の水車（浅里）

議会だより

平成18年4月～6月

- | | |
|---|-------------------------------------|
| 4月 1日 紀宝町町民バス運行式典 | 熊野尾鷲道路建設促進期成同盟会総会（熊野市） |
| 5日 井田海岸侵食対策特別委員会 | 6月 2日 三重県町村議会議長会評議員会（津市） |
| 13日 産業土木常任委員会・熊野川流域対策特別委員会 合同町内巡視 | 6日 全員協議会 |
| 14日 熊野川流域対策連合会監査（紀宝町） | 7日 議会運営委員会 |
| 26日 港湾対策特別委員会 | 9日 環境保全対策特別委員会 |
| 5月 10日 紀南環境衛生施設事務組合行政視察（岐阜県・愛知県）〔11日まで〕 | 12日 全員協議会 |
| 12日 議会運営委員会 | 13日 総務教育民生常任委員会〔町立小中学校等視察〕 |
| 16日 紀宝地区交通安全協会総会（御浜町） | 15日 第2回定例会・第1日目 |
| 20日 新「紀宝町」誕生記念式典 | 16日 第2回定例会・第2日目 |
| 26日 三重県地方自治危機突破総決起大会（津市） | 19日 第2回定例会・第3日目 |
| 29日 熊野川流域対策連合会総会（新宮市） | 20日 第2回定例会・第4日目、議会運営委員会 |
| 31日 国道169号線改良促進連絡協議会総会（熊野市） | 27日 南牟婁郡交通安全対策協議会総会（御浜町）
議会運営委員会 |
| | 29日 紀宝バイパス対策特別委員会 |

6月定例会 一般質問 (要約)

平成十八年第二回紀宝町議会定例会は六月十五日に開会しました。
第一日目は、最初に、議長報告並びに委員会委員長報告があり、次いで、町長から、第一回定例会以後の町政各般の状況とその対応について報告がありました。その後、一般質問に入り、第二日目の十六日及び第三日目の十九日にわたり十三人の議員が、諸問題について、当局の考えや方向性を質しました。引き続き、農業委員四人を推薦し、専決処分案件三件を承認した後、条例の制定や一部改正案件八件、規約の制定や改正案件二件をそれぞれ可決しました。
第四日目の二十日には、平成十八年度一般会計補正予算案並びに三つの特別会計予算案を可決。続いて、平成十七年度一般会計決算並びに四つの特別会計等の決算を認定。また、一件の請願を採択し、この請願書に基づく意見書一件を可決し、閉会しました。

必要があると思っておりますが、町長の考えをお伺いいたします。

榎本健治議員

- ・庁舎内の議会放送について
- ・学童保育について
- ・保育料の軽減について
- ・若者住宅取得の支援について

議会放送

議員

情報公開の観点から、庁舎内での議会放送を行っていく

前回から引き続き、インターネットでの議会放送ができるんじゃないかと、質問させていただきましたが、そのためには、まず庁舎内の議会放送から手掛けていく必要があると思います。現在、議会運営委員会の委員長をしていますので、情報公開の観点から議会放送を取り組んでいきたいと、私自身は思っておりますので、行政側も今後検討していただきたい。

学童保育

議員

学童保育についてのニーズが年々高まってきておりま

す。町長の公約にも掲げておられました。今後の取り組みについて、お伺いいたします。

町長

学童保育のご質問でございますけれども、学童保育を実施するにあたりましては、現状といたしましては、今後時間をかけて十分検討してまいりたいと、こんなふうにも考えているところでございます。町といたしましても、まず遊び場の提供等をはじめ、少しずつ充実しながら学童保育の実施につなげていければと考えているところでございます。町といたしましては、まず公共施設の開放等を検討

いたしております。関係機関及び地区のご協力により、七月以降にモデル的に二箇所を開放していきたいと考えているところでございます。

議員

学童保育ということでは、大変このニーズが年々高まっていますので、まず、その保護者の方々なんかに、ニーズ調査のアンケートを実施して、こういった現状があるのか調査していただきたい。

町長

議員ご指摘の部分につきましては、でもですね、十分踏まえて、対応できるような方法、方策を考えていきたいなというふうに思っています。

議員

今回、二箇所のモデル地域を実施していくということで、学童保育を町内全体に早く取り組めるように、要望しておきます。

保育料軽減

議員

三月議会定例会で七月を目途に保育料の軽減を実施していくということで、今回具体的な内容をお伺いいたしま

町長

保育料につきましては、旧紀宝町が十三階層区分に分かれております。旧鵜殿村が一階層区分で保育料決定をいたしております。新町になりましてからは、十三階層区分で決定をしていくということになっております。保育料の軽減につきましては、三月議会での一般質問で、七月を目途に保育料の決定をしてまいりたいと、お答えをさせていただきます。

議員

町長の公約の一つであります住宅取得支援ということとで、様々な住宅取得支援方法があると思いますが、町長の考えている取り組みについてお伺いいたします。

町長

住宅取得支援についてでございますが、いろいろな方法があるかと思えます。安価で求めやすい宅地の提供。あるいは取得のための財政支援も方策の一つであると思います。土地の取得や住宅の建築に伴います、財政的な支援等につきましても、いろいろと検討してまいりたいと考えているところでございます。今しばらくお時間を頂戴したいと、このように思っているところでございます。

議員

ありがとうございます。おそらく、この紀南地方では紀宝町が一番保育料が安いんじゃないかなというふうに思っています。そして、こういうような改革をしていたらいい、今後、紀宝町に住みた

という方が、どんどん増えてくるんじゃないかと大変期待しています。

住宅取得支援

※榎本議員の一般質問については、本人のホームページに掲載しています。
(<http://www.enomotokenji.com/pan.htm>)

- ・行財政改革について
- ・公約の実践について
- ・18年度予算について

尾畑啓嗣議員

行財政改革

議員

前回の議会で指摘しました職員の生命保険、七十七万円、議員の健康診断三十七万五千円が補正予算で削られております。賢明な処置だと思

います。一般質問に入る前に、四月一日から保育料一律月三千円の軽減されたことに厚くお礼を申し上げます。行財政改革ということで、三月議会でも町長交際費を減らす気はないかと質問いたしました。町長、減らす気はありませんか。

町長

交際費につきましては、町の内規に基づいて支出をさしていたいております。交際費の額が社会通念上、儀礼の範囲を超えない支出に努めてまいりたいと考えております。

議員

十八年度の交際費二百三十五万円の内訳表を出していただけませんか。なぜこのような質問をするかと言いますと、十六年度の鵜殿の村長交際費百七十四万二千七百六十円、紀宝町百三万六千七百二十円、新宮市百六十一万三千六百四十五円、熊野市百七十七万円、御浜町百五十八万円。町長交際費をゼロにせよと言っているのではありません。住民の皆さん方に還元されるお金ならいいですが、あまりにも高い。節約できる部

分があるんじゃないか。二百三十五万円の内訳表を出してください。

担当課長

手元に十六年度の決算の内訳資料と十七年度の予算見積の資料を持ち合わせていません、後日提出してよろしいですか。

議員

後日はどもならん。これは三月議会でも減らさんかと提案した事案であります。新宮市よりも鵜殿が高い。こんな不合理な財政運営はありえないと言うのが私の考えであります。十六年度、十七年度の内訳表を出してください。

議員

資料が出てから再度質問します。(翌日、出納室より十六年の内訳が出ました。個人情報保護法に引っ掛かる個人名があり、議会での公表を控えました。)財政改革の三番目、合併により六十四台ある自動車は何台減らしたか。

町長

廃車予定の車は七台あります。今後十分検討してまいります。

議員

報酬は、月額、月額、年額

とありますが、どのような基準で決めていますか。

町長

条例等で制定をされておりまして、それに基づいて報酬をお渡しさせていただいているところです。

議員

町長、今回の予算書の中で条例がないのに予算がついている。中心市街地活性化検討委員会十六万五千元、行財政改革委員会二十七万五千元、この条例ないんです。こんなやり方通るんですか。

町長

誠に申し訳なく思っております。今後十分注意して対応してまいりたいと思います。

議員

条例いうたら、町なり市なりの法律です。法律を犯して予算化する、そんな馬鹿なこと通るはずない。検討するよな問題ではない。答弁にならない。勉強してから、予算書を作ってこい。

担当課長

ご指摘の件ですが、町長が別に定める委員及び非常勤の職員、予算の範囲内で町長が定める額という、それに基づいて予算計上して

おります。

公約の実践

議員

三つの公約で保育料は公約を実現しました。学童保育は遊び場の提供という程度で精査されていないと思います。もう一点、若者の住宅取得の支援、旧紀宝町議会でも提案しました、井内工業団地の左側を造成し、低額で販売してはどうか。診療所も建ててはどうか。そのような検討をされていますか。

町長

議員のご指摘の部分については、初めてお聞きしました。調査研究してまいりたいと思います。

十八年度予算

議員

三月議会は骨格予算で、農業への支援策、産業と土木関係の予算がなく、今回、十億円の前算計上がありました。具体的にお答えください。

担当課長

飛雪の滝百姓塾ミニライセンサー一千八十二万四千元

ない。今後は徹底した分別や生ゴミを堆肥化することでゴミ減量を進める一方、住民の方々への意識づけが重要と思う。

議員

ゴミ減量に効果がある生ゴミ堆肥化実験の進捗状況と、実験が旨くいけば十八年度で全町に広めるという旧紀宝での計画は、新町長になった今、どうなっていますか。

町長

年度末で八十四世帯八事業所の協力をいただいて、一日平均百六十一kgの収集となっている。今年度の計画は、収集量を増やし実験を続けていくこと。全町に広めるには、現在の処理方法では設備面で無理がある。二十年度まで実験を継続し可能性を検討する。

議員

以前、モデル地区を指定し、二百軒位を対象に実験すると聞きましたが。

担当課長

今は、百世帯で一日平均二百五十kg収集しています。二百世帯にしたいが設備面で無理があるのではと思う。

議員

の財源内訳は、国二分の一、農家負担の二分の一の内二百七十万六千円を町負担金として支援します。三重南紀柑橘撰果場糖酸度センサー十五億円、二分の一が国補助金、残りの七億五千万円の十%の七千五百万円を一市二町で農家負担の軽減を図り、紀宝町として七百五十万円を補助します。中山間地域等直接支払制度事業で浅里地区百四万円、阪松原地区五十三万八千円の補助金であります。平尾井地区、桐原地区も制度事業に該当すると思われしますので、地元説明会を開催する予定であります。浅里の圃場整備三二haの事業費八千万円の内、農家負担は一〇a当たり三十七万五千元となる予定です。

議員

もう一点、農業委員会からも出てるとありますが、集落への電柵の補助は今回出ていませんが、どのように考えておりますか。

担当課長

今のところ個人個人で出てきていますが、集落全体で一つの番地を形成してもらって、助成するのがベターだと

思っています。材料費の助成については、現在、考えておるところでございます。

議員

議会へ来るときは、数字的なものも精査して勉強してきて欲しいと思います。これは僕の苦情であります。僕自身ももらった資料は計算しました。収入役、僕にくれた資料である以上、自分もきちっとした答弁できるようにしたいです。欲しいと思います。自分が出してくる予算なり、決算なりは精査していただきたいことを要望しておきます。

※この他に、機構改革の件について質問がありました。

- ・温暖化防止と生ゴミの堆肥化について
- ・未収金の回収について

北山千恵 議員

温暖化防止と生ゴミ堆肥化

議員

温暖化が進むと、①乾燥地では干ばつ、雨の多い地域は洪水が多発する。②自然生態系に影響を与え、絶滅する種が増えてくる。③海面上昇により、水没する国や地域が多くなる。④熱射病や伝染病の発生率が上がり、死亡率が高くなる。⑤突然の冷害や局所的な異常降雨、異常乾燥等の増加。⑥光化学スモッグや水質汚濁など、公害を加速する。このようなことが起こってくると言われています。温暖化を防ぐため、京都議定書で日本は、六%の二酸化炭素の削減が定められており、目標達成期間が二〇〇八年から五年間と決められています。本町はどのような取組みで、二酸化炭素の削減をするのですか。

町長

大変深刻な問題であり、私たちの意識改革も含めて取り組む必要を強く感じている。事業的には二酸化炭素対策の

通の便利な所にコーナーを設けるという計画は。

担当課長

旧紀宝町のリサイクルセンター敷地内で粗大ゴミの選別等を行う計画で、個人で持ちこんだ物や収集した物で、利用できる物、補修をして使用可能にした物など販売したい。議員の旧紀宝役場内に販売コーナーを造ってはという提案は検討したい。

未収金の回収

議員

給食費の未納分を担任や校長先生が立て替えなければならず、大変な負担になっていると聞いている。未納分がどれ程あるのかと、回収や立て替えを余儀なくされている先生方への手立てはないのか。

教育長

今現在、未収金のある学校は二校で、最終的に校長が数ヶ月立て替える場合があるが、年度末には精算している。公金で穴埋めはしていない。給食委員会の手立てを考えた上で、学校側に給食費の回収義務はあるが、個人で立て替えることはなく

りました。

議員

未納金は他にも色々あると思うが、本町にはどれ位の未納金があるのですか。

担当課長

十六年度で、町税約六千八百万円、国民健康保険税は繰り越しを含めて、約七千三十八万円で、十七年度は、打ち切り決算ですが、今年五月末で町税約六千八十万円、国保で約九千四百万円未納が見込まれる。

議員

水道や電気等は払わなければ止められる。年金ももらえないというように自分に跳ね返ってくるが、税金や給食費、保育料などの未納はどうなるのですか。また、回収の方法は。

担当課長

税関係では、色々手を尽くし、それでも払ってもらえない場合、五年で時効ということがあるので回収機構に移管している。十八年度の移管数は現在八件で約五百万円です。少数ですが、回収機構でも、どうしても回収できない場合は、不能欠損となります。

議員



第2回定例会

一般会計予算が約四十億円で、公債額が六億一千万円というのは健全財政とは言い難い。経費や助成金が正しく使われていないか、改革できる部分はないか再度見直し、未納金の回収にも更に努力し、健全財政に近づけるよう要望します。

※他にも、ゴミ行政とRDF施設問題や引取り料金についての質問や、廃油を回収してバイオディー



議員 将来に渡り行政責任の遂行と、効率的な行政の執行を可能にするためには、中長期的視点に立つての財政面での計画的運用を行っていくことが以前よりも増して、必要であると思います。同僚議員が質問した未収金の問題に対して、税務課の答弁によりますと、本当に財政が厳しい。この財布は、今苦しいのだという思いが、自覚としてあるのかどうか。自覚をもっていた

議員 行政の会計のあり方に、問題はありはしないか。普通一般企業であれば複式簿記です。行政は単式簿記です。そして単年度会計。そこで、会計制度の見直しを考えるべきではないか。財政再建のために、会計等を根本的に見直す策を講じられないか。その方法として、政策評価制度の導入。そして、監査についても外部監査制度の導入。これをするによって、それぞれの政策の必要性、効率性、優先性などを評価する。そし

議員 特例債が切れる十年後には、起債残高が六十四億円。そうしたときに、はたして十年後で財政再建という見通しが立つのか。その中で、去年、国の方が、地方公共団体における行政改革の推進のための新たな指針に沿った集中改革プランを計画して、十七年度中に公表することになっていると思いますが、このことに

町長 これからの本当に大きな町の事案であろうというふうにも思いますし、行財政の効率化というのは、常に申し上げてきたところです。この趣旨に沿った中で、順次進めてま

ゼル燃料にしてはどの提言もありました。

議員 二 庸 協 門

- ・財政再建について
- ・学童保育について

財政再建

議員

行政の会計のあり方に、問題はありはしないか。普通一般企業であれば複式簿記です。行政は単式簿記です。そして単年度会計。そこで、会計制度の見直しを考

町長

これからの財政を運営していく上におきましては、財政計画に基づいて、運営していくのが一番大事じゃないかと思

議員

このプランは五つの柱になっていると思います。一つは、財政の健全化、これを柱にして、人事給与の適正化、民間委託の推進、政策形成能力の向上、組織機構の法律化等の分野別の計画書を立て、その年次計画を、住民の皆様に公表するというのが、各自

いりたい。

議員

町長の任期は四年です。その中で、前期、中期、後期に分かれると思う。その形の中で、計画を立てていただく。それには、財政を抜きにしては語れませんので、その数字を押さえて、長期展望にたった事業、町づくりを。後世に名を残していただきたい

町長

前期、中期、後期、確かにそういう形になろうと思

議員

弾力ある財政云々を語るときには、公債比率、経常収支比率、財政力指数、この三つの数字は欠かせないと思

町長

十年後の起債残高は、六十億円。積算シュミレーショ

まいりたい。

※この他に、若者持ち家支援制度の件について質問がありました。

- ・危険箇所の歩道の整備について
- ・井田海岸の防波堤と防風林の管理について
- ・自動体外式除細動器（AED）について

議員 徳 光 案 地

危険な箇所だと言われている国道四十二号線の成川下地信号より矢淵中学校間の歩道整備についてお伺いをいたします。この歩道は、保護者等が旧建設省へ陳情をしている経緯もあり、現場調査したところ、場所的に工事は非常に難しいということだった。問題はもう一つあり、学校として

町長

この箇所は町としても毎年国交省への要望をしていま

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

を通過するように」と指導をしているのですか。

議員

朝の登校時間に見学したが、ほとんどの学生、一般人は国道を通っています。教育

教育長

把握できていませんが、先日学校訪問をした際、昼間明

を

らも理事とも相談しながら検討してまいりたい。

議員

早期設置を実現し全国に遅れをとらないよう頑張ってください。

- ・農業振興対策について
- ・輪中堤が完成するが今後の対応について
- ・道路用地の分筆登記はどの程度できているか

上道博宣議員

農業振興対策

議員

これまで旧紀宝町において、水田営農組合の方々や法人という形で大変田んぼに対するバックアップをし、組織化してやっていただいておりますが、みかんや梅の対策について計画性があるのかどうか。

担当課長

営農指導員が手薄になって

うと思いますし、インターネット等を通じて全国発信をして、ブランド化として取り組んでいけば大変いいのではと思っていますので、議論させていただく中で取り組んでいきたいと思っています。

道路用地分筆登記

議員

道路用地の分筆ですが、何処までできているのか。

担当課長

未登記の路線は数多くあるという認識でご理解を賜りたいと思います。道路登記が進まなかった原因等については、法務局に備え付けられている公図の大半が明治時代にできており、現公図については実際の原因と符合しにくく、現地と符合しない事例が数多く発生しております。

議員

何で聞かかというのと、役場から固定資産税の通知が来ると「俺んこの土地、道に変わっているがどうなっているのか」って聞かれるんですよ。

担当課長

税務住民課としては、登記

どのようになっているか。継続工事ということですから、防波堤の工事の目処は。

担当課長

海岸管理者の県に防波堤の延長工事の要望に対する方針等聞いています。これからこの問題に対処していくと言っています。只今の所、目処は申し上げられない状況です。

議員

危険性を感じる一番狭い所で止まっています。予算の絡みもあるでしょうが、早期にリーフ、防波堤を作成、目で見える安心感を一日も早く推進してください。次に防風林の植林された松が、成長差が激しい所や全く植林されて無い所があります。また混植もありますが無故ですか。

担当課長

海岸防災林という、農林サイドの事業です。混植は、県としても松食いの関係もあり、松喰いに強い物、落葉して肥料になる物、松が大きくなると絶えていく木等も入っています。また、植林していない部分は、農林水産課の方で対応していますグリーンングロウ作戦を行います。

の配置はできないでしょう。

町長

農林水産課については農業専門学校を出た技術職員一名を配置していますが、普及センターの職員、農協の営農指導員等の減少に伴い、専門職員の必要性が高まってきていると強く感じております。後ほどご審議をいただく農林水産課と建設課との統合の問題ですが、産業建設の中で基盤整備のする係と産業の振興をする係とに分けていきたいと思っています。事業関係を切り離して、農業、産業の振興だけについて調査研究をし、専門家の養成のような形の勉強もして、これからの産業振興のために取り組んでいく形にしていければと思っています。資格要件等なければ今ある職員の中で、研修に行くなり勉強するなり技術を習得して、産業全体の振興に大きく寄与できる職員の養成に努めたいと思っています。

議員

建設課と農林水産課の一統にすることについて、特に農業に関連する者は、合併して



環境保全対策特別委員会

教育問題

議員

次に新しい教育長に今後の教育について考えをお聞きます。今後は校長や教頭の採点する時代になるわけですが、どう思っていますか。

教育長

私は二年間教育から縁を切っていますので、しがらみがなくうまくいくと思っていますが、大変難しいことです。

議員

陰で地味に目立たなくコツコツやる先生もいれば、その反対の先生もいると思う。教育長の手腕を期待します。次に国旗、国歌についてお聞きいたします。国技大相撲で外国から来た白鵬でさえ、そのときが来たら口を動かしている。町内の学校で先生のその姿をあまり見ないが、教育長として今後どう指導していくのか聞かせてください。

教育長

平成十一年に国旗及び国歌に関する法律が成立されています。それに従って指導するということです。

議員



紀宝バイパス対策特別委員会

方は道路に取られている部分に固定資産税が掛かってくるんです。今後は非ともやって欲しいと思います。

町長

できるだけ早く対処できるような方策を検討したいと思っています。

地籍調査

議員

地籍調査は十五年十六年十七年と井田地区でやっていただいております。地籍調査の場合は、土地所有者に境界を全部立ち会ってもらう訳です。その立ち会う人は高齢化で、家族全部が都会なり他所へ移っているですね、土地だけが残っているような人とかは大変です。二十五%の負担というのはえらいですけれども、これをやりますと固定資産税も増えます。そういったことも含めて町長の考えをお聞かせ願いたいと思います。

町長

地籍調査につきましてはいろんな状況を考える中で、前倒しでできるだけ取り組み量、面積等そういったものをできるように努力してまいり

たいと思います。

議員

前倒しということでお答えをいただいたんですけれども、これはいつべんにやれるということとはまず思っておりません。けれども継続でやっていかないとという気がいたします。境界の立会いの息子たち孫たちが分らないというような状態になってきて、中々進みにくいというのが現状ではなからうかと思っていますので、是非ともお願いをいたしたいと思います。

田中靖人 議員

- ・デイサービスについて
- ・教育問題について
- ・休校の跡地利用について

デイサービス

議員

デイサービスについて町長

問題ではなかったか。

町長

確かにこれからの財政問題は、大変厳しい状況にあります。さらにまた合併という私たちの中で、よりよい自主自立した町づくりを進めていくということも大変大きな問題であろうと思っています。

議員

交付税の削減等が目に見えています。財政の状況が私たち議員や住民に明らかになるような方法、システムを取り入れていただきたいと思いますが。

町長

まさにご指摘の通りであろうと思っています。

議員

プライマリーバランスについては、どのように考えていますか。

町長

プライマリーバランスの中で予算計上できるように努力してまいりたいと思います。が、大変厳しい状況でございます。

議員

平成十八年度予算のプライマリーバランスは、マイナスにはならないという計算です

の考えをお聞きいたします。行政から社協へ相当な委託料が出ている。町長が理事に入っているが今の社協はどう思っているか。

町長

理事としての責任を果たしていきたいと思っています。

議員

そこでお聞きます。今の役員はその道のプロとは言えないのではないかと。議会の先輩は会長、その下の役員は役場のOB、いわゆる天下りではないかと思う。今時それではいいのだろうか。もうその道のプロを置いて社協運営すべきと思う。町長の発言は非常に重いと考えるが、考えをお聞きたいします。

町長

今の社協は合併時の話し合いで決まっていると思います。役員の任期も今年度末が任期と聞いています。今の意見等も十分斟酌させていただき、私なりな考えもして発言してまいりたいと思っています。

議員

今の役員を良い悪いと非難する気はないが、その時に合った人事をよろしく頼みます。

町長

誠に申し訳ありませんが、計算はしておりますが当初予算では自主財源三割で依存財源七割です。プライマリーバランスの中で努力はしていきたいと思いますが、中々難しいと思います。

議員

プライマリーバランスを取っていくことは、後世に赤字を残さないという点で進めていることですが、プライマリーバランスの数値を広報等で流していただき、バランスシート方式に財政を切り替えていく方向性とかはないですか。

町長

今後、評価制度等踏まえて検討していく必要はあるかと思いますが、現在のところ今のカタチで出しております。

議員

財政が厳しい中で、合併浄化槽事業のコンサル料が千二百万円出ておりますが、それはどのように算出されたのですか。

担当課長

千二百万円の根拠というところであるかと思いますが、

休校の跡地利用

議員

次に休校跡地についてお聞かせ願いたい。今、北檜杖地区から要望が出ていると思う。私も休校地があれば、地区の人に管理運営を任すべきと思うが。

町長

休校舎の維持はまだ学校の管轄だと思しますので、教育委員会とも十分調整しながら地元の要望にそっていききたいと思っています。

教育長

廃校にならない限りすぐとはいきませんのでよろしくお願います。

議員

ではいつ廃校になるのか聞きます。

町長

現在は教育委員会の管理ですが、調整しながら考えていきます。

教育長

の方、また議会の皆様にもご協議をいただきながら決定をしていきたいと思っております。

議員

財政削減は住民の協力がなくてはできないものと思います。その意味でも財政をガラス張りにして、住民の協力のもとに良い町づくりをしていただきたいと思います。

―― 少子高齢化対策

議員

医療費の改悪案が自民、公明の賛成多数で通つてしまつたという新聞報道です。七十歳から七十四歳の患者負担を一分から二割への引き上げ。七十歳以上の療養病床入院患者の食費、居住費の負担増など、医療を最も必要とする高齢者、重症患者への情け容赦ない負担増が盛り込まれているということです。医療費の改悪また介護保険の改悪についてどのようにお考えですか。

町長

医療制度改革がございました、議員がおっしゃられた通りだな、というふうに思つて

おります。高齢者の皆様方に対する大きな負担になつてくるところではないかなとの思いで申し訳なく思っております。健康づくりの推進等を実施する中で健康で元氣のいい町を作っていく。こういったことも大きな問題ではないかと思っております。

―― 学 童 保 育

議員

昨日の同僚議員の質問に対して「遊び場のな」という表現をされましたけれど、「子どもを、憲法に保障されている子どもの権利」を考えましてときに、行政だけの思いではなく、必要としているのはお子さんをお持ちの保護者の方です。そういう方に語りかけて、その人たちの力も得て、どういうものが必要か計画していただくことが大切ではないかと思ひますが。

町長

議員ご指摘の学童保育等に対する思いも、私は十分理解しているところでございます。できる部分から、モデル的に二箇所ですけど取り組んでまいりたいと思っております。

ます。

議員

学童保育は法律に定められたものではありません。町長が考えておられるのは、「まなびの郷」で行っているような子どもの遊び場所を造るということだと思いますが、保護者が希望しているのは「第三者が家庭に代わるものとして保育していくのが、学童保育ではないか」と思います。町長は選挙公約で「学童保育」をしますと約束しました。しかしその公約を実現しようとしておりません。

町長

やらないとは申し上げておりません。実現に向けて努力します。時期については、機が熟したときにやっていきたいと思っております。

議員

それではいつやつてもらえるか分かりません。この町の主権者は誰ですか。

町長

あくまでも町民の方だと思っております。

※この他に、まなびの郷の件、学校給食の件、自治会の件について質

自治会と調整をさせていただきまして、後日、報告をさせていただきますと思ひます。

議員

交付規則の第十条一番の取り消し条項からすれば、後日の返事やつたら今の決算審議できないのところがうのか。

議員

暫時休憩で四十分休んだけど、私は当たり前のこと聞いたまでで、それを出し洪つたり協議したりするような事柄でもないような気がするんやけどね。かえつてなんか匂つてきたような気がせんでもない。

担当課長

えらい申し訳ございません。先程の、地域づくり交付金の実績報告の提出関係についてでございますけれども。確かに提出していただいております。その中できちつと、自治会鶴殿区において、実績報告では地域づくり基金として処理を適正にしていたいております。以上でございます。

議員

見事に、中身が分からん回答で感心しました。このまま、

問がありました。

- ・メタボリックシンドロームと世界禁煙デーについて
- ・薬物指導とホルモン療法について
- ・再度、その後の5千万円の行方について

鈴木 學 議員

―― メタボリックシンドローム

議員

財政の肥満、メタボリックシンドロームということで、この一般会計補正予算の十六頁にホームページ作成委託料が百五十万円計上していますね。これ間違ひやないか。熊野市が同業者で同じケースなので作成委託料を問い合わせたら、四十八万円でできたとファクスの返事が返つてきた。同じことをやつても、鶴殿なら百五十万円とは。また「PFI導入可能性調査及びPFI事業者選定アドバイザー

リー」で千二百万円を計上していますが、百五十万円が四十八万円円でやれるんですよ。査定を疑いますね。財政難の折に、そんなにいい加減なことをやっていいのか。「課の改革」にしても十六が十になる予算的な削減効果を期待した。しかし、課長の上に無断で理事を三つこしらえ予算削減どころでない。しかも最初の説明では理事設置の説明はなく、また条例で規則を決める義務があるのに、議会の議決を得ずに、気分次第でやっているつもりや。ところが、やり方見てると江戸時代以前の専制君主時代と変わらん。頭の中は多分そうだと思う。現在というのを忘れている。

―― 薬物指導とホルモン療法

議員

専門外の質問なので、一つお手柔らかにお願いします。高脂血症薬、ベザトール・メバロチンなどの、生活習慣病に対する薬物指導を含む基本的な心構えとホルモン療法に対する素朴な疑問や、昨年

くすぶつた。医師の免許更新についての感想を。

担当理事

生活習慣病の予防及び治療は、一に運動、二に栄養、しつかり禁煙、最後に薬と。言うことでキャンペーンしております。従来の治療中心の医療から予防中心の医療へと発想を転換し、自らの生活習慣をより健康的に改善し、実践するように町民の皆さんに呼びかけ、その視点で施策をしてまいりました。

―― その後の五千万円

議員

再度その後の五千万円の行方について、旧鶴殿村での行政について、やましいことでもあるように回答を嫌っておりますが、もし違法行為があり自助努力が不可なら「法の下で白黒」をはっきりさせる必要があります。決して時効まで許されるものでない。そこでもう一度その後の五千万円の行方についてお訊ねします。

町長

やっと五千万円になりました、私も先程ご指摘の中で

その実績報告を知りたい。担当課長

- ・新しい町の住民融合について
- ・青少年安全強化対策及び心の教育について

市川 潔 議員



総務教育民生常任委員会 学校視察

―― 新町の住民融合

議員

新たな町づくりは、住民の真の融合が欠かせないと思います。お互いの住民が新紀宝町の現状把握ができるようになってこそ、真の住民融合が得られるかと思ひます。住民融合に心掛けておられる施策をお伺ひしたい。

町長

平成十八年度を迎え行政の事務事業の整理統合が進む中、社会福祉協議会、商工会、自治会、老人会、女性の会、青少年育成町民会議などの各団体も統合が進み、町民の皆様全体が、新たな町づくりの

トの指導、学校ボランティアに対する不審者等への具体的な指導を行っています。

議員

大人も子どもも事件と係わらない心豊かな地域社会とするために、心の教育についてのようなお考えでおられるか伺いしたい。

教育長

私は国語教育の充実、とりわけ読書指導を計画的に継続してやっていかなければならないと思っています。いろんな本をその年齢にふさわしい読書をするにより、感受性が鋭く、豊かになり、家族を大事にし、自分を大事にし、他人を大事にし、郷土を愛するようになれば、やがては心豊かな地域社会になっていくのではないかと思います。

議員

回答の通り、もちろん読書も大切だと思いますが、スポーツ、武道により耐え忍ぶということの体験も必要と思われる。この地域が大人も子どもも、心豊かな地域社会になることを願い、そして教育長さんにお訊ねしたような要望も踏まえて、私の一般質問

—— 青少年安全強化
対策及び心の教育

議員

今、国会では教育基本法改正案で愛国心が議論され、全国的に命を軽視した事件が起きている中、全国どこで起きても不思議でない青少年の事件に対しても、安全強化対策へのお考えをお伺いします。

教育長

青少年を園児、児童、生徒と置き換えて答えさせていただきます。まず、その安全対策として、通学路の安全点検、情報共有体制の確立、学校安全ボランティアの充実、路線バスを利用した通学時の安全確保、住民に対しての協力の呼びかけ、学校と警察の連携による実践的な防犯教室の開催、児童を対象の場合、あるいは教職員対象の場合、それから、自分の命は自分で守るという、子どもたちへの教えなどがあろうかと思っています。また、県の事業として、スクールガードリーダーが、県下四十人に委嘱され、全市町小学校対象に、学校内外の巡回、安全体制の評価と警備ポイン

創造のために邁進をしていただいている状況にございます。今回、補正をさせていたいただきましたイベント等につきましても、町民全員が参加をしていただくことにより、紀宝町民全体のイベントとしての位置付けをして、町民の皆様の融合を図っていきたいと考えています。議員ご指摘の施設巡り等につきましても、鶴殿のいきいきサロンの中で紀宝町巡りをしたと聞いており、それぞれの団体で取り組



この関係では、予算書の方では紀宝まつり（仮称）というところで、計上させていただいております。この補正予算の審議をし、ご承認いただければ、紀宝まつりの実行委員会を立ち上げて、その中で時期等、日時とかイベント内容等を協議していききたいと思っております。

議員

融合に係わることなので、やるのであればできるだけ住民の人にきちんと日程のことも教えてあげ、企画の段階でも実行段階でも住民の人々と共に汗を流して、そして後片付け等もやっていただくこと

によって、本当に住民の融合ができると思います。こういう思いに對してのお考えはいかがですか。

町長

この実施にあたっては、ご案内の通り骨格予算というかたちの中でスタートしましたので、今回初めてイベントをやっていききたいということで提案をさせていただきまして、実行にあたりましては、実行委員会等を作つて、これからの運営の在り方を検討し、どういうイベントにしていくかも議論して、できるだけこの予算承認後、早速担当課の方で取り組んでまいりたいと思います。

議員

住民対象とした、旧紀宝、鶴殿の地域施設巡り、町探索等の交流行事を健康づくりの担当で考えていただけないでしょうか。

担当課長

色々旧紀宝町においても、名勝や一万歩コース等の場所もあります。毎月発行しております健康文化の町だより等で、周知や案内できるような広報させていただきたいと思

を終わらせていただきます。

・老朽化に伴う相野谷診療所の建て替えについて

・温泉施設等について

・高速規格の幹線道路について

上 地 繁 議員

—— 診療所の建て替え

議員

老朽化に伴う相野谷診療所の建て替えについてでございます。相野谷診療所は高齢化医療、過疎地医療等地域医療の中核をなしています。近年老朽化が著しいと思

町長

老朽化に伴います相野谷診療所の建て替えにつきましては、今までの検討結果を踏まえ、再検討してまいる所存であります。診療所の建て替えにつきま

診療所は大変痛んでおりまして、まず建て替えていただき、また設備もしていただいてからでないと医師の確保も難しいと思います。

町長

ご指摘のように医師を確保するというのは非常に難しい時代でございます。紀南病院でも大変苦慮をしております。老朽化した診療所の中で医師を迎えると言つても、意欲を掻き立てるところには、中々理解していただけないのではないかと思います。今回二村先生も前回の全

で、新しい診療所にして、新しい医師にバトンタッチがスムーズに行くように努力してまいりたいと思います。

—— 温泉施設等

議員

温泉施設などについて質問します。温泉資源を活用した健康づくりの施設や、また豊かな森林や自然を利用した健康づくりについて、町長はどのようにお考えですか。

町長

新町建設計画におきましては、健康づくりの活動拠点として、温泉資源を活用した温泉施設や森林などの地域資源を活かした施設の整備に努め、健康文化の町づくりを新町全体に拡大をしていきます。と記載されています。この温泉施設等の問題につきましては、十分検討をして取り組んでまいりたいと考えています。

議員

温泉施設はなぜ必要かと言うと、紀宝町には四百六十町歩の田畑があり、水田また柑橘また畑作と、大勢の方が農林で生活されています。老齢化が進み住民の方々と会う都度、

温泉施設が欲しいと言う声を聞きます。健康を守るためにも検討だけではなく、早く実現できるよう願ひします。

町長

全体計画の中で十分検討して、ご期待に答えるよう頑張りたいと思います。

—— 高速規格幹線道路

議員

高速規格の幹線道路について、熊野、新宮間の二十五kmは予定路線となっているが、今後実施路線となるよう国や県にどのように働きかけていきますか。

担当課長

熊野、新宮間において、近年国会議員や関係機関より紀伊半島をネットワークで結ぶとの、大変心強いお言葉を頂戴しています。計画路線より整備路線への昇格については、もう一步のところまで来たなという感じを受けています。この言葉をありがたく受けとめ、一丸となって要望活動に努力する所存でございます。

議員

町の発展は道路からということも言われていますので、早

・職員の資質向上について

・学校教育関連について

・幼稚園関連について

東 美 保 子 議員

—— 職員の資質向上

議員

まず管理職の資質とはどのようなにお考えなのか。

町長

時代の変化を読み取り幅広い視野と柔軟な発想を持ち、積極的な行動で課内を掌握して、施策や事業に対しても信念に基づいて意見等を上層部に伝達できる管理職員でなければならぬと思っています。

議員

町職員としての資質とはどのようなにお考えですか。

町長

柔軟な発想と企画力、広い

好奇心を持ち、困難にあっても粘り強く努力して、一つの事をやり遂げることができる人が望ましいと思います。その上で多様化する町民のニーズに適切に対応でき、生産性と住民サービスの向上を図ることのできる職員であるべきと考えます。

議員

今お答えいただき、全く同感って言う訳ではありませんが似たような感を抱いております。今、社会がいろんな面で多様化されてきて、住民のニーズも様々で、職員としてそのニーズに沿って的確な対応ができることが求められていると思いますし、情報が的確に住民に提供される体制を作っていく、一人ひとりに目を向け、その人たちの資質を伸ばしていけることも管理職の資質ではないかと思います。次にトヨタ自動車の取り組みを紹介させていただき、職員、管理職の資質を向上させるための取り組みをお伺いします。

町長

現地に出かけ現実をつかむことは、何事においても一番基本であろうと思います。そういう基本がなければ、行政

サービスの提供にも支障をきたしてくると思っています。現実をしっかりと受け止め、説明責任を果たし応えていく取り組みが大事だろうと思います。私も自ら時間を割いて、行ける限り現地に行き調査をしながら、職員と一緒に率先して見本を見せるような町長でありたいと思いますし、また管理職であっていただきたいと思っております。今後十分参考にして取り組んでまいりたいと思います。

議員

町長は人づくりの大切さを重々認識されておられます。人は財産でありますので、未来に残していただきたいと思っています。次に保育所での臨時職員への取り組みについてお伺いします。

町長

クラス担当をする保育士さんにつきましては、ご指摘のように、嘱託職員で人材確保に努めてまいりたい。

議員

資質向上の中で評価への取り組みについてお伺いします。

町長

職員管理は組織を運営していく上で一番大切な問題で、

公約の進捗状況

議員

私は鞆殿議会当時から、再三行政改革、改善について急に推進すべしと申し上げてきました。この三月議会でも、従来の行政指向を改善して、新しいエネルギーのもと住民に應えるべく、発想の転換と能力、培われたテクニクを駆使して、町長、職員が丸となって厳しい行政状況に対応する設定目標に向かって積極果敢に攻めて、行政改革や改善に邁進しなければならぬ、検討して実行に早く動くべきだと具申ししましたところ、町長は、町づくりに向けて行政改革を進める中で、町民皆様に行政サービスを提供する認識が職員と共通すべきが一番で、課長会議等の場で情報交換等を行い、一丸となって取り組んで行く体制作りを進めたいとの答弁がありました。そこで、三月定例会以後三ヶ月経過しています

「行革断行」掲げての公約の進捗状況について

議員 生 幹 屋 苅

が、行革推進のための骨子、トータルプランは描かれたでしょうか。これからの時代五年十年先を見据え将来を見る

仕事を遂行していく上でも一番基本になる大変大事な基幹的な問題でございます。職員組合とも今後話をし、評価制度の導入については検討してまいりたいと思っています。

議員

トヨタ自動車でも、問題が起きたとき、その人について話し合いをするのではなく、その人のやり方、仕方について話し合い追求をしていく。そのやり方がまずければ管理職の指導の仕方がまずいのである。そのところで人が伸びていく。自分自身を評価されるのではなく、仕事への取り組みの姿勢等を評価して、いろんな話し合いの中で伸ばしていったいただきたいことを要望いたします。

学校教育関連

議員

読書教育の必要性と取り組みについてお伺いいたします。

教育長

最近の日本で起きている事件等を見て、日本はどこかおかしい、これでいいのだろうかとか不安になってきます。そのような状況の中、心を養う

という意味からも読書教育をますます向上させていく必要があると思います。

議員

学校教育の中で命の大切さと防犯教育の取り組みについてお伺いいたします。

教育長

命の大切さについての取り組みは、全教科に渡り取り分け道徳の時間に、あるいは特別活動や生徒指導の中で行っております。その中で読書は、感性が豊かになり規範意識も強くなっていくのではないかと考えます。防犯教育については、常日頃から全教職員が一丸となって被害にあわないための指導を行っており、また警察官の実践的な防犯教室を各学校で開催、さらに教職員を対象にした防犯教室を開催している学校が近年増えております。

議員

そういう教育が実を結ぶような実施をしていただきたい、教育をしていただきたいと思っております。これでいいではなく検証をしながら、何故何故っていうのがトヨタでは五回やっています。これでもいいのかしっかりと確かめながら

取り組みをお願いいたします。

幼稚園関連

議員

保護者の方から昨年度まで実施していた四歳児の受け入れを望む声が聞かれます。また鞆殿地区以外の方も幼稚園を望む声がありますが、距離的な問題を指摘されています。どのように取り組まれるかお伺いいたします。

町長

合併協議会等での幼稚園の問題をどうするか、教育委員会等で検討いただきました。受け入れ可能な範囲で全町内を対象に通園区間を設け、五歳児ということで決定されました。しばらくの間、今の状況で進めさせていただきます。

議員

現地現物主義を考えれば百五名の受け入れが可能で、今三十八名でそれほどのニーズがあると考えるのかどうか。

担当課長

合併前に両町村の保育所へ行かれていたような保護者へのアンケートを十七年十月に実施しております。アンケ

助金、起債を活用しながら健全なる財政の運営に努め、また、それを組み入れた総合計画を策定したいと思っております。

各位の方々のご協力もいただきながら、直接ご意見も賜って補完性の原則を確立してまいりたいと考えております。

担当課長

議員

働き場の創設や雇用の強化についての認識を聞きたい。三重県において北部は国内的にみても大変な活況を呈しているのか、政治力の弱さ、住民の一体感が希薄な上、今まで緊張感、悲壮感が無く、楽天的な土壌のせいではなからうかと私は思います。今景気、経済がかつてない苦境にさしかかり、慌てふためいている現状ではなからうか。このままでいいのでしょうか。それには仕事場を確保することがポイントです。そこで、具体的施策を練って行動を起こしてもらいたい。これ以外、この地方を活性化させる重要案件はない大きな問題です。ここ二、三年が勝負です。

そういう時期に、何らかのアクションを起こしておく必要があるのではないかと思います。そこで、働き場の創出についての基本的な考え方、今後、重視すべき観点はなんだろうか、有りましたらご提示願います。また、今まで何らかのセールスアプローチはいたしましたか。

町長

当地域は県民一人の所得を比較しても大変低く、経済状況を見てもご指摘の通りだろうと思います。この地域にとって一番大事なのは、高速道路、高規格道路の問題だろうと思いますし、交通ネットワークの整備が、やはり一番大きな問題ではないかと思っております。この道路の整備、ネットワークの整備は、これからこの地域の雇用も、企業の誘致も含め、観光産業色んなことを考えた上においても、一番大事な問題ではないかと思っております。これから国県等の力をいただきながら一緒にネットワークの実現をできるように、一生懸命取り組んでまいりたいと思っております。当地は中山間という地域の中で、こ

れからの農業の有り方は大変憂慮していますし、対策の仕方は非常に大きな問題になってますが、もう少し上手く労働意欲なり、また景観の保全、水の涵養なりが図れるような形の中で、取り組みが出来るのか、研究していく必要があると思っております。今は色んな方策で雇用形態が変わってきており、昔の終身雇用とか日本人だけではなく、色んな方策が交錯をして入り混じっております。そういった中でやはりこの雇用の問題は、大きな問題だと痛切に感じますが、私たちこの地域で、それぞれの県民所得の低いところが、低いなりの考え方で、私たちも地域住民の皆さんとも力を合わせて取り組んで行く必要があると思っております。

○お詫びと訂正

議会だより創刊号の7ページに掲載の写真説明で「第3回定例会」とあるのは、「第1回定例会」の誤りでしたので、訂正しお詫びします。

可決された議案

●専決処分の承認

・紀宝町税条例の一部改正

・紀宝町国民健康保険税条例の一部改正

・紀宝町消防団員等公務災害補償条例の一部改正

●紀宝町地域振興基金条例の制定

●紀宝町国民保護協議会条例の制定

●紀宝町国民保護対策本部及び紀宝町緊急対処事態対策本部条例の制定

●紀宝町課設置条例の一部改正

●紀宝町職員給与に関する条例の一部改正

●紀宝町技能労務職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正

●紀宝町職員の育児休業等に関する条例の一部改正

●紀宝町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正

●熊野市・御浜町・紀宝町障害程度区分認定審査会共同設置規約に関する協議

●三重県自治会館組合の共同処理する事務の変更及び組合規約の変更に関する協議

●平成十八年度補正予算（一般会計、三特別会計）

●平成十七年度決算の認定（一般会計、四特別会計、中学校組合会計、水道企業団水道事業）

意見書

●出資法の上限金利の引き下げ等、「出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律」及び「貸金業の規制等に関する法律」の改正を求める意見書

編集後記

六十一年前の一九四五年八月十五日戦争が終わりました。この戦争は、日本がアジア諸国の領土と資源を手に入れる目的で行われ、二千万人を超えるアジアの人々の命を奪った侵略戦争であった。

日本ではこの戦争で三百万人を超える人々が命を失いました。国民の四人に三人が戦後生まれとなった今、私たち一人ひとりが戦争と向き合い、二度と戦争を起こさせないように、人間として生きる原点を認識しなければいけない。

七月一日付けの機構改革で総務課長に就任したばかりの課長が収賄容疑で逮捕されたことが、八月八日午後六時のニュースで放映されました。

今年の一月十日に合併したばかりの「新紀宝町」には衝撃が走りました。政治に係る者は、「住民の福祉の増進を図ることが基本」で、自分の地位を利用して住民に決して不利益を与えてはいけません。

「議会だより」(第2号)

編集委員

大石 洋・平野美津子
向井 健雅